

第3期 金澤市場人「錬成塾」入塾式を行いました！

5月23日(木)、金沢市中央卸売市場で、第3期 金澤市場人「錬成塾」入塾式を行い、当市場の卸売業者や仲卸業者などの社員、市職員の計16名が入塾しました。

「錬成塾」とは、当市場の次世代を担う人材育成のため、講義や合宿などの研修を月1回のペースで1年間行うもので、入塾式に引き続き、山野市長が特別講義を行い、「リーダー像として、ベクトル(方向性)を明確に示すこと、仲間のモチベーションを高めること」などを語りました。特別講義の後、塾生各自が、錬成塾入塾にあたっての抱負を述べました。

金沢市中央卸売市場では、安全・安心な生鮮食料品を安定供給していく卸売市場の役割を果たしていくため、人材育成の一環としてこのような活動にも取り組んでいます。



特別講義を行う山野市長

抱負を述べる塾生